

第18期定時株主総会 質疑応答要旨

第18期定時株主総会におきましては、多数の株主さまにご来場いただきまして、誠にありがとうございました。質疑応答の時間には、株主さまから多数のご質問、ご意見を頂戴いたしました。

以下に、その要旨を掲載いたします。

開催日時： 2019年6月21日(金) 10:00~11:08 (所要時間 1時間8分)

開催場所： リそなグループ大阪本社ビル 地下2階講堂 (大阪市中央区備後町二丁目2番1号)

来場株主数： 354名

<質疑応答の要旨>

1	マイナス金利政策について
質問	・マイナス金利政策への対応について教えてほしい。
回答	・低金利政策が継続する場合に備え、ビジネスモデルの転換、金利収益に依存しない手数料収益の拡大が必須と考えている。
2	クラブポイント制度について
質問	・ポイント交換に要する期間の短縮ができないか。
回答	・ポイント交換に関しては当社だけではなく交換先企業のシステム対応も必要であり、今後交換先への申出を含めて検討していきたい。
3	フィービジネスについて
質問	・個人向けのフィービジネスへの取り組みについて教えてほしい。
回答	・フィービジネスは収益構造改革という当社の戦略の大きな柱であり、デビットカードやファンドラップ等の新しいサービスの提供により拡大することで、収益構造改革を仕上げていきたい。
4	取締役選任議案について
質問	・官僚出身候補者の選任理由は何か。 ・取締役候補者が何をやってきたか、今後何をするのか、本人から説明してほしい。
回答	・官僚出身だからということではなく人格・識見に鑑み当社の取締役としての適性を考えながら選任をお願いしている。 ・候補者全員が話をするには時間の制約もあるので、招集通知の中にこれまでの実績を記載しておりその中で選任をお願いしたいと考えている。
5	株主優待制度について
質問	・株主優待ポイント制度の上限4,000株の見直しの考えはあるか。
回答	・システム統合後は旧関西アーバン銀行店舗にも利用範囲を拡大する等の改善を行う予定である。 ・優待によるポイントの水準は他のポイントサービスと比較しても高水準であり、今年も昨年同水準としている。
6	関西地域での戦略について
質問	・地銀にとって経営環境が厳しい時期に関西3行を統合させてことについて敬意を表する。 今後も業績改善のため一体となって取り組んでもらいたい。
回答	・関西みらいフィナンシャルグループについては、関西最大の新しい金融グループとして、リそなグループとタッグを組んでサービスの提供に努めていく。

7	株価について
質問	・低迷している株価についてどう考えているか。
回答	・株価上昇のためには企業価値の向上が重要であり、手数料ビジネスの拡大による収益構造改革、デジタル化を通じたコスト構造改革の2つをもって、持続的に成長できる強い基盤をつくることにより企業価値の向上に努めていく。

8	配当について
質問	・株価回復の観点から配当を増額してほしい。
回答	・株主還元、将来に向けての成長投資、健全性維持の観点からの自己資本の充実という3つの要素へのバランスのよい対応が大事と考えており、安定配当の観点から今期は前期と同様の配当とした。 ・今年度は上記に加えて、株主還元としての自社株買いをりそなショック以降初めて実施した。